アニメ制作におけるプラグインソフトの使用状況レポート

一般社団法人日本動画協会 デジタル技術研究会 座長 今西隆志

主旨

近年、アニメ制作におけるデジタル撮影(コンポジット)においては実務担当者が使用 しているデジタルソフトを使いやすいようにアレンジするための機能追加プラグインの導 入が盛んです。自社開発しているところもあれば、ネット上で公開されているフリーソフ トを活用している例も見受けられるようです。

そのような背景を踏まえ、一般社団法人日本動画協会デジタル技術研究会では、デジタル技術研究会に参加している会員各社を対象として、各社の実務担当者が各々、どのようなプラグインが使用されているかアンケート調査を行いました。

この調査結果をもとに、アニメ業界内外の関係者に広く周知することで現行のデジタル撮影 (コンポジット) 工程ではどのようなプラグインが使用されているか、あるいはそのプラグインの持つ機能が必要とされているか、現状をあぶり出すことを目的とし、レポートを作成しました。

アニメ制作における多岐にわたる制作工程はそれぞれ、複数のプロダクション間におけるリレーションシップによってなされることも多いと目されるため、本レポートが相互の情報共有の一助となることを期待するとともに、アニメ制作における実務作業の円滑化に貢献できれば幸甚です。

内容

調査期間: 平成21年1月5日~2月10日

調査対象: 動画協会デジタル技術研究会会員

調査手法:会員各社にメールにて送付および、メール・FAXによる返送

回答社数:14社中10社より回答、回答率71%

調査内容:事前にデジタル技術研究会内部でのヒアリング調査によって抽出した19種のプ

ラグインに関して、使用頻度を 4 段階 (A 頻繁に使う、B たまに使う、C 一度使用したことがある程度、D 使っていない (知らなかった)) に分けてアンケート調査。その結果を集計するとともにデジタル技術研究会内部で分析コメントを

添付するかたちでレポートを作成。

使用頻度の高いプラグインに関するアンケート結果(順不同)

	Δ·粨	繁に使う B: たまに使う	C:一度、試したことがある程度	D:使っていない(知らなかった)					
	企業名	サイト名	サイトURL	紹介されているプラグイン、 或いは、公開可能なプラグイン 参考のサイトなど	Α	В	С	D	無回答
1	個人	Expressions Introduction	http://www.jjgifford.com/expr essions/basics/index.html	Expression参考サイト		1	2	10	0
2	個人	motionscript.com	http://www.motionscript.com/	Expression参考サイト		1	3	9	0
3	個人	IS composite	http://ipismsideb.blog8.fc2.co m/blog-category-10.html			0	4	9	0
4	個人	Pete Warden's Video Effects	http://www.petewarden.com/	FreePlugin		2	2	8	1
5	個人	striping2nd.or.tv	http://striping2nd.or.tv/sts/	STS タイムシート入力支援ツー ル		0	4	5	0
6	dA-tools	Animeの道具箱	http://www.da-tools.com	タイムシート.ネットワークレンダー 管理.スクリプト		4	1	8	0
7	(株)セルシス	celsys	http://www.celsys.co.jp/download/rplugin/index.html	RETAS!PRO プラグイン		0	3	9	0
8	(株) オー・エル・エム・テ [*] ジ [*] タル	自社開発ツール	http://www.olm.co.jp/b/rd/20 06/11/celremap.html#more	CelRemap アニメーションタイム シート入力支援ツール(Script)		0	1	12	0
9	(株) オー・エル・エム・テ [*] ジ [*] タル	自社開発ツール	http://www.olm.co.jp/b/rd/20 06/11/makeqt.html	makeQT Quicktimeムービー作成 支援ツール(Script)		0	1	12	0
10	東映アニメーション株式会社	自社開発ツール	非公開	アフターエフェクト用タイムシート作 成ソフト(MacOSX)		0	1	11	0
11	東映アニメーション株式会社	自社開発ツール	非公開	撮影送り伝票作成ソフト(MacOS X)		0	1	11	0
12	個人	bry-ful	http://bry-ful.ddo.jp/BRY/	AEプラグイン集(フィルタ、コマ打 ち、タイムシート)		1	3	7	0
13	個人	ねこまたや	http://homepage.mac.com/ne komata_ya/tools/	AEに関するツール無料頒布	2	3	4	4	0
14	個人	INTEGER9	http://integer9.ezqnet.com/	イノセンス関係者。撮影とエフェクト について。みつばち・くまばち	2	2	4	5	0
15	個人	BeanJam	http://www.beanjam.co.jp	AE、XSI関係について。スチーム ボーイ、FREEDAM関係者		2	6	3	0
16	個人	ayato@web	http://www.ayatoweb.com/		5	3	2	2	1
17	okosama.org	『Adobe After Effects6.5入 門』のサポートページ	http://www.tohoho- web.com/www.htm	『Adobe After Effects6.5入門』の サポートページ	2	3	1	6	1
18	個人	トホホのwww	http://www.tohoho- web.com/www.htm		1	2	2	7	1

「デジタル作業で使用するプラグインツールアンケート」集計結果の総括

株式会社スタジオディーン デジタル部統括 宮本逸雄

兼ねてより実施しておりました「アニメ業界向けプラグインツール収集アンケート」の結果が出揃いましたので、傾向を取り纏めた。(2009年2月現在)

各社の制作工程における効率性を模索した結果がアンケートに出ている。今後新しいソフトの開発が進み、現在とは違った手法が出てくると思われるが、今現場で使用されているソフトの情報共有として使用していただければと思う。

作業現場で使用されるソフトに関して

殆どの企業で Adobe 社製 After Effects が使用されている為、プラグインや単体のソフトにおいても、After Effects を利用する前提で制作工程が組まれていると想像される。 3D ソフトに関しても、多くのフリーソフトを使用していると思われるが、残念ながらアンケートには現れていない。

タイムシート入力支援に関するツール

結果として、一番使用頻度の高いツールはタイムシートの入力支援であった。

アニメーション業界ではタイムシートにて様々な演出技法が表現されるが、アニメ制作に 特化したツール以外では、タイムシートに対応している製品は無いに等しい。

その為、タイムシート機能が無いアプリケーション対し、さまざまな方法でタイムシート を表現してきた経緯があった。

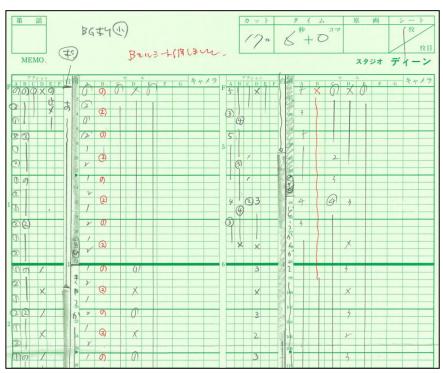
(After Effects のタイムリマップ機能を使用して、1 枚 1 枚手入力する方法や、1 セルごとにレイヤーを雛壇上に並べる方法などがある)

タイムシート入力支援のツールの殆どは、単体のソフトにてタイムシートを入力し、その データを使用して、After Effects のタイムリマップに貼り付けるのが主流だ。

多くの現場では、da-tools さんの T-sheet, TAKEYAMA Atsushi さんの STS や、自社内で制作されたツールを使用している。

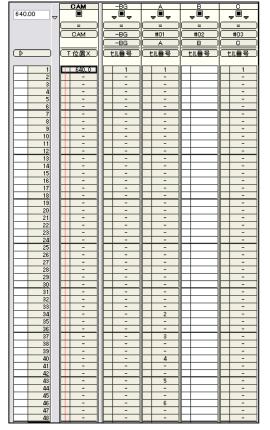
もちろん、従来の Celsys 社の CoreRETAS や toon boom 社の Animo を使用してタイムシートを入力する方法も、多くの企業で取られている工程だ。

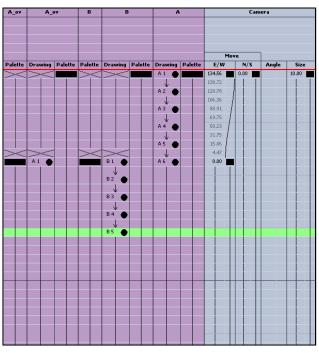
注)タイムシートとは、動画一枚一枚を入れ替えるタイミングを表した表(下図)を差す。



CoreRetas タイムシート画面

Animo Direcotor Xシート画面





Retas や Animo などのアニメーション制作ツールでは、上図の様なタイムシートツールがある。しかし、AfterEfects などの一般製品においてはこの機能は無い。

AfterEffects で、タイムシートを入力するには、2つ方法がある。

- 1) 直接入力する方法。この方法は他のセルとの関係が分かりにくく、時間もかかる。
- 2) タイムシート入力専用ソフトを使用する方法。この方法は入力時間の短縮がはかれ、かつ見た目で他のセルとの関係も分かりやすい。

以下、タイムシート入力ソフトを用いたワークフロー簡単に説明する。

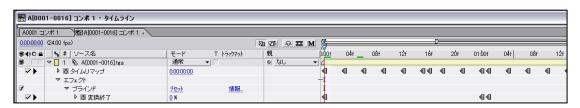
STS (タイムシート入力ソフト) で入力 => STS でデータを書き出し

新規タイムシート1							
framerate 24	A 1	B 2	3	D 4	E 5	F 6	
1 1	1		1	1		1	Γ
1 -	-		-	-		-	Γ
1 3	-		-	-		-	Γ
1 -	2		2	2		2	Γ
1 5	_	1	-	-		-	Γ
1 -	-	-	ı	ı		-	Ľ
1 7	3	-	3	3		3	ſ
1 -	ı	2	ı	ı		-	Г
1 9	-	-	-	-		-	Г
1 -	4	-	4	4	1	4	Γ
1 11	-	3	-	_	_	-	Γ
1 -	ı	-	-	ı	-	-	Г
1 13	5	-	5	5	2	5	Γ
1 -	-	4	-	-	-	-	Γ
1 15	-	-	-	-	-	-	Γ
1 -	6	-	6	6	3	6	Γ
1 17	ı	5	1	ı	ı	-	Г
1 -	-	-	ı	ı	-	-	Ĺ
1 19	7	_	7	7	4	7	ſ
1 -	-	6	-	ı	-	-	
1 21	ı	-	-	ı	-	-	Г
1 -	8	-	8	8	5	8	
1 23	ı	7	ı	ı	ı	-	
1 -	-	-	ı	ı	-	-	
4 OF				•	e		

Adobe After Eft	fects 5.0 Keyframe Data
Source Source Source	Per Second 24 Width 640 Height 480 Pixel Aspect Ratio ixel Aspect Ratio 1
Time Remap Frame O	seconds 0.0000000
3 6	0.0416667 0.0833333
9 12	0.1250000 0.1666667
15 18 21	0.2083333 0.2500000 0.2916667
24	0.0000000

AfterEffects のタイムリマップ機能に、STS で書き出されたデータを貼り付ける(下図)。 タイムリマップは、左矢印の三角で表現される。

三角で表されたタイミングで、セルの置き換えが実行される。



この作業方法によって、CoreRetas による作業の一工程を削減する事ができる。

スムージングプラグインに関するツール

次に利用頻度が高いのは、スムージングプラグインが挙げられる。

デジタルアニメの彩色作業は、Retas の Paintman を使用するケースが一番多い。 Paintman には、2値トレース、階調トレース、ベクタートレースと3種の作業方法が用意 されているが、一番利用頻度が高いのが2値トレースである。

2値トレースでの彩色作業は高効率ではあるが、そのままの画像ではジャギーが酷く使用できない。

スムージングとは、2値トレースで作業されたセルのジャギーを、スムースなライン処理 を行う工程を指す。

今回のアンケートでは、多くの企業で、After Effects 内でスムージング処理を行えるようにプラグイン化されたソフトを使用しているとの結果がでた。

従来スムージングは、CoreRETAS で行う作業工程ではあったが、スムージング作業を After Effects 上で作業し、かつ上記のタイムシート入力支援ソフトとセットで利用する事で、 CoreRETAS での作業が不要になった。

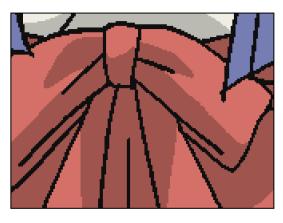
CoreRETAS と AfterEffects をまたぐ作業工程を減らし、効率化を求めた方法といえる。

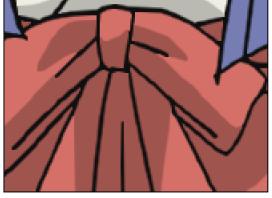
業界内の企業で開発されたスムージングプラグインも多数あり、アニメーション制作上必要不可欠なツールになっている。

注) スムージング処理の実際

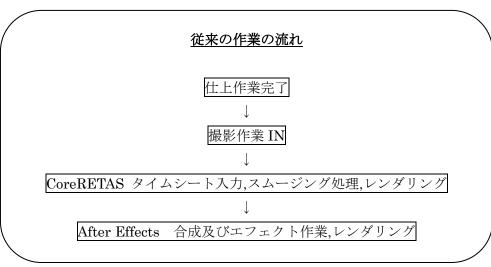
2値トレースされた画像

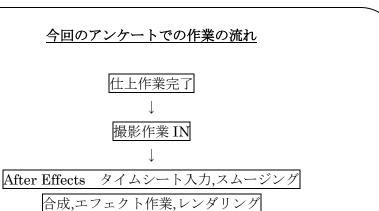






注)作業の流れの変化





スクリプト処理に関するツールおよび関連サイト

スクリプト処理(自動処理)に対して、一定の関心があるとアンケート結果がでた。 ソフト内で使用するスクリプト言語は、プログラミングの開発環境や開発能力が無くても、 簡単に導入する事ができる。

デジタルでの作業には、多くの機械的な工程があり、こういった工程を自動で処理する事で省力化し効率をあげている。

機械的な工程とは、セルの登録や、キーイング、カット頭のボールドや、タイムコードカウンター等の調整をする必要が無い工程を指す。

また、また撮影時の移動量をミリ単位 (mm) で指定される場合が多く、ピクセル単位のみしか指定できないソフトにおいては、ミリ換算する際に使用される場合も多い。

注)スクリプトの参考画面(Java で記載)

```
ExtendScript Toolkit 2

| main | Mask the user for a folder whose contents are to be imported

| war targetFolder = folderGetDialog("Import Items from Folder..."); //returns a folder or null
| if (targetFolder) {
| // if no project open, create a new project to toss the files into. [23839] | if (tapp.project) {
| app.newProject(); }
| app.newProject(); }
| try {
| var importOptions = new ImportOptions (theFile); //create a variable containing ImportOptions importSafewithError (importOptions); } catch( error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terrors | }
| catch (error ) {
| // if a terror | }
| catch (error ) {
| // if a terror | }
| catch (error ) {
| // if a terror | }
| catch (error ) {
| // if a terror | }
| catch (error ) {
| // if a terror | }
| catch (error ) {
| // if a terror | }
| catch (error ) {
| // if a terror | }
| catch (error ) {
| // if a terror | }
| catch (error ) {
| // if a terror | }
| catch (error ) {
| // if a terror | }
| catch (error ) {
| if a terror | }
| catch (error ) {
| if a terror | }
| catch (error ) {
| if a terror | }
| catch (error ) {
| if a terror | }
| catch (error )
```

技術支援個人サイトに関して

多くの企業で情報収集の際、個人のサイトを閲覧して、実際の作品制作に役立てている。 業界内のスタッフが公開しているサイトも多くある。

通常業務内では、社外との情報共有が深まらない部分が多くあり、多くのスタッフの情報源になっている。

問題点及び今後の展望と反省

日々新しい作業方法の発見により効率化を行い、品質の向上を図っている現場の状況が、そのままアンケートの結果に反映されたといえる。

業界で使用されるアニメーション制作用の独自ツールやサイトの運営は、業界内の企業や 一部のスタッフの自助努力によって支えられている。

そういったソフトやサイトを広く紹介し、多くのクリエーター達に使用してもらい、ツール開発者や、サイト制作者になんらかの恩恵が得られるようなシステムが、必要になるのではないかと考える。

そういった意味では、今回のアンケートによって、多くのスタッフの情報共有に繋がることを期待したい。

3 Dや音声、ファイル管理や制作工程管理など、今回のアンケートよりもう少し広い情報 共有ができれば、更に質の高い作品作りが可能になるであろう。